



2008 年 1 月 23 日

報道関係者各位

米国株式手数料 20%引下げキャンペーンの延長について 1000 株まで 31.5 米ドルから 25.2 米ドル（税込み） 業界最低水準の手数料継続へ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、現在実施中の「米国株式手数料20%引下げキャンペーン」について、お客様のご好評にお応えし、実施期間（12月4日～1月31日国内約定分）を2カ月延長いたします。これにともない、3月31日（月）国内約定分まで、米国株式の手数料は、1000株まで31.5米ドルから25.2米ドル（税込み）となり、業界最低水準の手数料が継続となります。

当社はネット証券における外国株式取引サービスのパイオニアとして、1999 年 12 月より米国株式の取引を提供しております。銘柄数については、米国 ETF 銘柄数、ADR 銘柄数、BRICs 銘柄数※1 ともネット証券最多の取扱いとなります。特に米国 ETF については、昨年 10 月の導入以来、今年 10 月の米国 ETF の売買代金が前年同月（2006 年 10 月）と比較して 100 倍に膨らむなど、他の取扱い金融商品と比較しても著しい伸びを示しており、大きな人気商品のひとつとなっています。

当社では、「グローバル投資なら楽天証券」のコンセプトのもと、一層多くのお客様に米国株式の魅力に触れていただくため、業界最低水準の手数料への引下げキャンペーンを延長いたします。

サービス概要

キャンペーン概要は下記のとおりです。

キャンペーン期間 2月1日（金）国内約定分（注文受付開始は1月31日（木）15時予定）～3月31日（月）国内約定分（3月31日（月）2時30分注文受付分まで）

手数料区分	米国株式取引 通常手数料	米国株式取引 キャンペーン手数料
取引手数料	1 取引につき 1000 株まで定額 31.5 ドル（税込み） ※米国 ETF・ADR 委託手数料は米国株式と同じです。	1 取引につき 1000 株まで定額 25.2 ドル（税込み） ※米国 ETF・ADR 委託手数料は米国株式と同じです。

※ETF の売買単位は口数を株数とお読み替えてください。

- ・ 1 回の取引あたり 1,000 株超の場合は 1 株ごとに 2.1 セント（税込み）追加となります。
- ・ インターネット・電話・成行指値といった取引方法による手数料の違いはありません。

また、3月31日（月）までの国内約定日の期間中に、当社取扱い中国株式、ADR、海外ETF、米国株式、のご購入者を対象に毎月抽選で250名様に『ETFではじめる海外投資スタートBOOK』をプレゼントするキャンペーン第2弾を2月1日より併せて実施いたします。

当社では、今後も、米国株式の幅広い投資機会の提供を図ることにより、国際分散投資を比較的少額の資金で実現したいと考える投資家に対して、利便性を提供してまいります。

※1 BRICs 銘柄数は、ブラジル、ロシア、インド、中国のADR 銘柄数の合計

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会